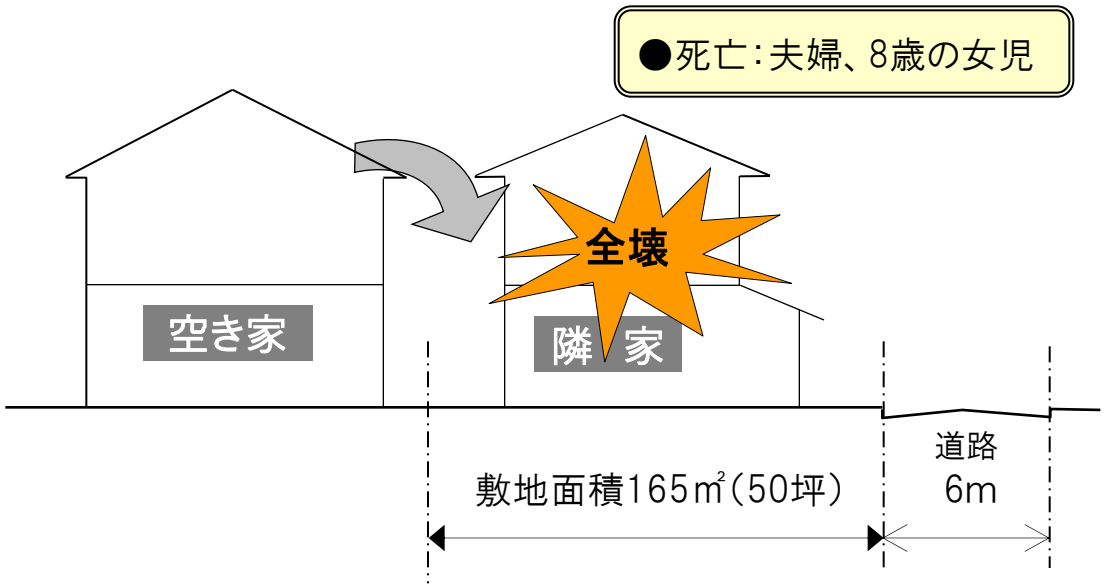
空き家発生による外部不経済の損害額の試算結果（その2）

■倒壊による隣接家屋の全壊・死亡事故（想定）

	損害区分	損害額（万円）
物件損害等	住宅	900
	家財	280
	倒壊家屋の解体・処分	320
	小計①	1,500
人身損害	死亡逸失利益	11,740
	慰謝料	7,100
	葬儀費用	520
	小計②	19,360
合　計①＋②		20,860

【試算の前提とした被害モデル】



○所在地　　：東京都（郊外）
○敷地面積　：165㎡（50坪）
○延べ床面積：　83㎡（25坪）
○建築時期　：平成4年（築後20年）
○居住世帯　：世帯主：40歳、年収600万円
　　妻　　：36歳主婦
　　子供　：8歳の女児（小学3年生）

【試算方法】

・物件損害は、国税庁の指示文書「東日本大震災に係る雑損控除の適用における（損出額の合理的な計算方法について）」（平成23年4月27日）や環境省の「廃棄物処理費の算定基準、倒壊家屋等の解体工事費の算定基準」（平成23年8月19日）、「建設施工単価(H24年1月)」((一財)経済調査会)等に基づき、独自に試算

・人身損害は、「交通事故損害算定基準－実務運用と解説－(平成24年2月23日改訂)」((財)日弁連交通事故相談センター)等に基づき、独自に試算